

地点番号	第一次スクリーニング										第二次スクリーニング計画														その他		想定被害形態								
	盛土造成地の位置		盛土造成地の規模			大規模盛土造成地の抽出					優先度評価														優先度			既存調査結果(土質・地下水・N値等)							
	所在地	面積(m <sup>2</sup> )	原地盤面の勾配(度)		高さ(m)	谷埋め型	覆付け型	現地での確認		大規模盛土造成地の種類	①盛土/擁壁の形状・構造					②変状					③地下水	④不安定土層	⑤造成年代	⑥変動確率	特記事項	優先度			住宅						
			α	β				面積3000m <sup>2</sup> 以上	原地面の勾配20度以上かつ高さ5m以上		必要性	結果	のり面勾配	小段間隔	保護工	のり面傾斜	ひな埋部分	擁壁構造	宅地地盤	擁壁								のり面		周辺施設	⑦造成年代	方式1による変動確率(%)			
18-1	平野町野田	39,750	7	-	63	○	×	不要	-	谷埋め型	標準	標準	標準	標準	鉄筋	該当	無	ズレ	無	亀裂	有	可能性	無	S44~S50	後	27.4	小	II類	末端のり面上部の道路には幅約1cm亀裂が確認された。宅地地盤の擁壁には、約10cmのズレがみられた。盛土周辺は地下水が豊富な可能性が高い。	A4	109	0	無	崩壊	
6-1	阿蔵	31,900	4	-	27	○	×	不要	-	谷埋め型	標準	標準	標準	標準	無	該当	亀裂	ズレ	無	亀裂	有	無	無	S44~S57	後	47.4	小	II類	末端部のり面に異常は認められない。道路や宅地地盤、堀に亀裂やズレを確認した。法面には出水痕や苔の付着は見られない。	A4	89	0	無	崩壊	
5-1	五郎	17,900	11	-	26	○	×	不要	-	谷埋め型	標準	標準	標準	標準	鉄筋	該当	亀裂	ズレ	無	亀裂	有	無	無	S44~S50	後	13.7	小	方式2	宅地地盤、住宅の堀、道路に亀裂、ズレを確認した。階段側部の擁壁に約7cmの亀裂を確認した。のり面内の排水溝にズレを確認した。地下水の出水や痕跡が認められない。	A4	14	0	無	変形	
17-1	平野町野田	13,925	5	-	14	○	×	不要	-	谷埋め型	標準	標準	標準	標準	鉄筋	該当	亀裂	開き	無	亀裂	有	有	無	S41~S50	後	75.4	大	II類	盛土末端にある擁壁は湿っており、地下水が多い可能性が高い。道路、宅地地盤、擁壁に変状を確認した。	A4	3	0	無	崩壊	
9-1	富士	19,600	8	-	20	○	×	不要	-	谷埋め型	標準	標準	標準	標準	鉄筋	該当	無	開き	無	亀裂	有	可能性	無	S44~S57	後	81.9	大	II類	末端部の擁壁には、開きを確認された。擁壁の水抜き穴には出水の痕跡を確認したが、恒常的な出水は無かった。	A4	2	0	無	崩壊	
12-1	北只、西大洲	16,350	17	-	34	○	×	不要	-	谷埋め型	標準	標準	標準	標準	鉄筋	該当	無	ズレ	無	亀裂	有	有	無	S44~S50	後	16.1	小	II類	末端部擁壁にズレや一部の頭部擁壁に開きを確認した。末端部擁壁付近では恒常的な流水が確認された。	A4	1	1	無	崩壊	
2-1	喜多山	4,250	13	-	20	○	×	不要	-	谷埋め型	標準	標準	標準	標準	無	該当	亀裂	無	無	亀裂	有	無	不明	S50~S57	後	65.9	大	II類	のり面頭部付近の道路や、宅地基礎や水路に亀裂が確認された。	A4	1	0	無	変形	
10-2	菅田町菅田	1,000	28	-	6	×	○	不要	-	覆付け型	標準	標準	標準	標準	鉄筋	該当	無	開き	無	無	有	有	無	H13~H17	後	61.0	大	II類	末端部擁壁の継ぎ目から植生の生育がみられるが、明瞭な変状はみられない。擁壁の継ぎ目からは恒常的な湧水が確認された。	A4	1	0	無	崩壊	
12-3	北只、西大洲	6,000	12	-	22	○	×	不要	-	谷埋め型	標準	標準	標準	標準	テールアルメ	該当	無	開き	無	亀裂	有	有	無	H2~H8	後	14.2	小	II類	末端部のテールアルメ下部の水抜きからは出水が確認された。また、テールアルメには開きが見られた。盛土境界付近の道路には亀裂を確認した。	A4	1	0	無	崩壊	
12-6	北只、西大洲	4,450	13	-	22	○	×	不要	-	谷埋め型	標準	標準	標準	標準	鉄筋	該当	沈下	亀裂	無	亀裂	有	可能性	無	H8~H13	後	13.8	小	II類	宅地地盤には陥没や亀裂があり、盛土の沈下を確認した。また、付近の道路や擁壁にも亀裂が確認された。	A4	1	0	無	崩壊	
14-1	平野町野田	3,200	8	-	14	○	×	不要	-	谷埋め型	標準	標準	標準	標準	鉄筋	該当	亀裂	沈下	無	無	有	無	無	S63~H1	後	10.1	小	方式2	擁壁には亀裂が確認された。また、宅盤の各所に亀裂や沈下が確認された。	A4	1	0	無	崩壊	
3-3	八多喜町、多田	4,275	11	-	10	○	×	不要	-	谷埋め型	標準	標準	標準	標準	無	該当	無	無	変形	無	有	可能性	無	S50~H3	後	11.9	小	方式2	末端部のり面保護工としての蛇籠工に、歪みが見られる。排水工は、上流側では一部土砂で埋まっており、末端では土圧により変形が生じている。	A4	0	0	無	崩壊	
3-5	八多喜町、多田	17,325	5	-	26	○	×	不要	-	谷埋め型	標準	標準	標準	標準	鉄筋	該当	無	ズレ	段差	無	有	無	無	S50~S61	後	15.7	小	方式2	盛土内の擁壁にはズレ、段差等の明瞭な変状が確認された。	A4	0	0	無	変形	
12-2	北只、西大洲	15,250	5	-	18	○	×	不要	-	谷埋め型	標準	標準	標準	標準	テールアルメ	該当	無	開き	無	排水溝土砂	有	有	無	H2~H8	後	17.8	小	II類	末端部のテールアルメ下部の水抜きからは出水が認められた。また、テールアルメには開きやズレが見られた。	A4	0	0	無	崩壊	
12-4	北只、西大洲	4,500	15	-	22	○	×	不要	-	谷埋め型	標準	標準	標準	標準	テールアルメ	該当	無	開き	無	ズレ	亀裂	有	有	無	S61~H3	後	13.8	小	II類	末端部のテールアルメには開きが見られる。テールアルメ下部の排水工からは出水が認められた。のり面上の排水工の一部にはズレ、道路には亀裂が見られた。	A4	0	0	無	崩壊
12-5	北只、西大洲	7,850	12	-	34	○	×	不要	-	谷埋め型	標準	標準	標準	標準	テールアルメ	該当	無	無	無	無	有	無	無	S61~H3	後	18.6	小	II類	テールアルメ下部の水抜きからは出水や出水の痕跡が認められ、地下水が豊富であると考えられる。	A4	0	0	無	崩壊	
15-1	菅田町宇津	10,175	8	-	37	○	×	不要	-	谷埋め型	標準	標準	標準	標準	鉄筋	該当	無	無	無	無	有	無	無	S44~S57	後	30.6	小	II類	のり面末端からは恒常的な湧水があり、下流側の擁壁との間には深さ1m程度泥が堆積している。	A4	0	0	無	崩壊	
19-1	平野町野田	5,275	20	-	39	○	×	不要	-	谷埋め型	標準	標準	標準	標準	テールアルメ	該当	無	開き	無	亀裂	段差	有	無	無	H3~H8	後	8.8	小	II類	末端部には開きが見られた。のり面頭部付近を通る道路には亀裂や段差が見られた。	A4	0	0	無	崩壊
22-1	蔵川	3,725	29	-	23	○	×	不要	-	谷埋め型	標準	標準	標準	標準	無	該当	無	無	無	根曲がり	有	無	無	S51~H2	後	47.4	小	II類	盛土境界付近の道路には亀裂が見られ、のり面では表層のズレや針葉樹の根曲りを確認した。	A4	0	0	無	崩壊	
10-1	菅田町菅田	7,375	4	-	15	○	×	不要	-	谷埋め型	標準	標準	標準	標準	鉄筋	該当	無	無	無	亀裂	無	可能性	不明	H3~H13	後	41.9	小	II類	近接する盛土(10-2)で湧水が確認されたことから、地下水が豊富な可能性が考えられる。	B2	31	0	無	崩壊	
18-3	平野町野田	10,000	6	-	32	○	×	不要	-	谷埋め型	標準	標準	標準	標準	鉄筋	該当	亀裂	無	無	亀裂	無	可能性	無	S44~S50	後	13.7	小	方式2	盛土の上流側からは表流水、擁壁の下流側にはため池を確認した。擁壁の排水工には、擁壁前面には多くの苔の付着を確認した。	B2	21	0	無	崩壊	
20-1	野佐来、松尾	7,9850	7	-	46	○	×	不要	-	谷埋め型	標準	標準	標準	標準	鉄筋	該当	無	無	無	無	無	可能性	無	S41~H2	後	8.5	小	方式2	末端部の擁壁や排水工は全体的に湿っており(当日の降雨の可能性有)、苔の付着が見られる。	B2	5	1	無	崩壊	
12-7	北只、西大洲	4,425	8	-	17	○	×	不要	-	谷埋め型	標準	標準	標準	標準	無	該当	無	無	無	無	無	可能性	無	H8~H13	後	8.5	小	方式2	法面には出水痕や苔の付着は見られないが、調整池への排水工に出水痕が確認された。	B2	1	0	無	崩壊	
3-4	八多喜町、多田	6,975	9	-	22	○	×	不要	-	谷埋め型	標準	標準	標準	標準	無	該当	無	無	無	土砂	無	可能性	無	S50~S61	後	14.2	小	II類	末端部のり面保護工としての蛇籠工の下部は湿っており、排水工に湧水あり。	B2	0	0	無	崩壊	
11-2	平野町平地	6,375	4	-	13	○	×	不要	-	谷埋め型	標準	標準	標準	標準	無	該当	無	無	無	無	無	可能性	不明	S51~S57	後	14.2	小	II類	調査時に盛土の法尻付近には水が溜まっているのを確認。(調査時は雨天)	B2	0	0	無	崩壊	
24-1	長谷	13,275	8	-	26	○	×	不要	-	谷埋め型	標準	標準	標準	標準	空石積	該当	無	無	無	無	無	可能性	無	S51~S61	後	25.1	小	II類	宅地地盤等の変状は認められない。上流側からの表流水が確認され、盛土末端付近では水が流れていることを確認した。	B2	0	0	無	崩壊	
7-1	市木	27,925	2	-	11	○	×	不要	-	谷埋め型	標準	標準	標準	標準	無	該当	無	無	無	無	無	無	無	S56~S57	後	65.9	大	II類	地下水の湧水の痕跡等はみられない。宅地地盤や道路に明瞭な変状はみられない。	B4	45	3	無	変形	

8-1	菅田町菅田	26950	2	-	11	○	×	不要	-	谷埋め型	標準	標準	標準	標準	無	該当	無	無	無	無	無	無	不明	S50~S57	後	65.9 数量化 Ⅱ類	大	宅地地盤、道路などに変状はみられない。地下水の湧水の痕跡等はみられない。	B4	63	0	無	変形
8-2	菅田町菅田	9100	1	-	3	○	×	不要	-	谷埋め型	標準	標準	標準	標準	無	該当	無	無	無	無	無	無	不明	S50~S57	後	78.5 方式2	大	宅地地盤、道路等に変状はみられない。地下水の湧水の痕跡等はみられない。	B4	24	0	無	変形
24-2	長谷	6425	9	-	18	○	×	不要	-	谷埋め型	標準	標準	標準	標準	無	該当	無	無	無	無	無	無	不明	S51~S61	後	60.5 数量化 Ⅱ類	大	宅地地盤等の変状は認められない。出水痕や苔の付着がみられない。	B4	0	0	無	崩壊
25-1	長谷	14425	9	-	21	○	×	不要	-	谷埋め型	標準	標準	標準	標準	無	該当	無	無	無	無	無	無	不明	H12~H20	後	65.9 数量化 Ⅱ類	大	道路、宅地地盤等の変状は認められない。出水痕や苔の付着がみられない。	B4	0	0	無	崩壊
16-1	肱川町名荷谷	11000	11	-	24	○	×	不要	-	谷埋め型	標準	標準	標準	標準	鉄筋	該当	無	無	無	無	無	無	不明	S39~S50	後	4.4 方式2	小	盛土内に明瞭な変状はみられない。のり面からの出水痕等はみられない。	C	16	0	無	崩壊
18-2	平野町野田	26125	4	-	26	○	×	不要	-	谷埋め型	標準	標準	標準	標準	鉄筋	該当	無	無	無	無	無	無	不明	S41~S50	後	10.1 方式2	小	出水の痕跡等はない。宅地地盤や道路に変状は見られなかった。	C	5	0	無	変形
20-3	野佐来、松尾	1125	25	-	12	×	○	不要	-	腹付け型	標準	標準	標準	標準	無	該当	無	無	無	無	無	不明	S41~S61	後	12.0 数量化 Ⅱ類	小	盛土内に変状は見られない。出水の痕跡等はない。	C	1	1	無	崩壊	
23-1	稲積	1725	28	-	12	×	○	不要	-	腹付け型	標準	標準	標準	標準	無	該当	無	無	無	無	無	不明	S61~H14	後	11.6 数量化 Ⅱ類	小	末端部は高床式家屋の基礎となっており、変状は確認されない。末端付近に出水の痕跡は見られなかった。	C	1	1	無	崩壊	
20-2	野佐来、松尾	4075	22	-	25	○	×	不要	-	谷埋め型	標準	標準	標準	標準	無	該当	無	無	無	無	無	不明	S51~S61	後	2.4 方式2	小	道路や宅地地盤に目立った変状は見られない。法面には出水痕は見られない。	C	1	0	無	崩壊	
1-1	新谷	12175	11	-	42	○	×	不要	-	谷埋め型	標準	標準	標準	標準	無	該当	無	無	無	無	無	不明	S44~H3	後	5.6 方式2	小	道路に見られる補修跡は新しい鶏舎を建設した時のもので、変状によるものではないと判断した。	C	0	0	無	崩壊	
3-1	八多喜町、多田	6200	6	-	12	○	×	不要	-	谷埋め型	標準	標準	標準	標準	鉄筋	該当	無	無	無	無	無	不明	S61~H3	後	13.7 数量化 Ⅱ類	小	擁壁、宅地地盤、道路等の変状はみられない。出水の痕跡等はない。	C	0	0	無	崩壊	
3-2	八多喜町、多田	4675	20	-	27	○	×	不要	-	谷埋め型	標準	標準	標準	標準	鉄筋	該当	無	無	無	無	無	不明	S61~H3	後	3.3 方式2	小	擁壁、宅地地盤、道路に変状はみられない。出水の痕跡等は確認されない。	C	0	0	無	崩壊	
4-1	喜多山	3600	13	-	22	○	×	不要	-	谷埋め型	標準	標準	標準	標準	無	該当	無	無	無	無	無	不明	S50~S61	後	2.4 数量化 Ⅱ類	小	地下水の出水はなく、排水工に湿りは認められなかった。のり面中腹を横断する道路や法面上部にある平坦地に変状は見られない。	C	0	0	無	崩壊	
11-1	平野町平地	31075	6	-	40	○	×	不要	-	谷埋め型	標準	標準	標準	標準	無	該当	無	無	無	無	無	不明	S51~S57	後	7.0 方式2	小	出水の痕跡等はない。盛土内に目立った変状は見られない。	C	0	0	無	変形	
13-1	平野町平地	20100	3	-	17	○	×	不要	-	谷埋め型	標準	標準	標準	標準	無	該当	無	無	無	無	無	不明	S51~S57	後	48.4 数量化 Ⅱ類	小	敷地は主に牧場として利用されている。敷地や道路に変状は見られなかった。のり面に出水痕等はない。	C	0	0	無	崩壊	
16-2	肱川町名荷谷	9350	7	-	11	○	×	不要	-	谷埋め型	標準	標準	標準	標準	無	該当	無	無	無	無	無	不明	S44~S50	後	8.8 数量化 Ⅱ類	小	道路や宅地地盤に変状は見られない。のり面に出水痕等は見られない。	C	0	0	無	崩壊	
21-1	野佐来	3775	30	-	21	○	×	不要	-	谷埋め型	標準	標準	標準	標準	無	該当	無	無	無	無	無	不明	S61~H12	後	16.1 数量化 Ⅱ類	小	道路や宅地地盤等に変状は見られない。出水痕や苔の付着がみられない。	C	0	0	無	崩壊	
19-2	平野町野田	3375	33	-	47	○	×	不要	-	谷埋め型	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	H3~H8	後	-	-	現地調査の結果、大規模盛土でないと判断した。以下判断理由 ・平成3年~平成8年に盛土したとすると、盛土範囲の内と外で植生の生育状況が異なると考えられるが、ほとんど変化がみられない。 ・人工的な地形が認められない。 ・通常盛土では、平坦地を形成することが多いが、当箇所には盛土により形成された平坦地が見当たらない。	-	0	0	無	-	